

武蔵野大学/APU 教育職員免許状（英語）取得プログラム募集要項

2019年6月

アカデミック・オフィス

「武蔵野大学/APU 教育職員免許状（英語）取得プログラム」（以下、教職プログラム）は、教職課程を有する武蔵野大学通信教育部（東京都西東京市）と連携して、APU で学びながら武蔵野大学の教職課程科目を履修することで、APU 卒業時に英語の教員免許の取得を目指すプログラムです。これまで約 90 名の卒業生が同様のプログラムで英語の教員免許を取得するなど、他大学にはない多文化環境の中で学んだ APU 学生が英語教員になるという人材育成モデルを実現しています。

現在 4 期 39 名が同プログラム生として学習を進めており、今期は第 5 期のプログラム生を募集します。

1. 教職プログラムの概要

教職プログラム生は、APU の学生と武蔵野大学の科目等履修生*1 という 2 つの身分（ID）を持つこととなります。その上で、APU での学習と並行して武蔵野大学の科目等履修生として同大学の教職課程科目を通信制で受講し、卒業時*2 に英語（中学 1 種・高校 1 種）の教員免許状の取得を目指します。免許状取得のためには、APU の卒業に必要な単位とは別に、武蔵野大学の教職課程科目を 63 単位修得する必要があります。したがって、安易な気持ちでの教職プログラムの登録は、卒業時に教員免許状の取得ができないばかりか、4 年間で APU を卒業するための履修計画を困難にすることもありますので、しっかりとした目的意識をもって計画的に履修を進めてください。また実際に教員として教壇に立つためには、公立学校、私立学校とも「教員採用試験」に合格する必要があります。応募するにあたってはプログラム内容をしっかりと理解し、4 年間の学習計画を立てておいて下さい。募集およびプログラム履修開始時期は以下の通りです。

	募集時期	プログラム開始時期
春(4月)入学生	入学した年度の 6 月	入学した年度の 10 月
秋(9月)入学生	入学した翌年度の 6 月	入学した翌年度の 10 月

*1 科目等履修生とは、その大学の卒業を目指すのではなく、一部の科目の履修のみを行う学生のことを指します。

*2 秋(9月)入学生は入学した翌年度の 10 月から 3 年半をかけてプログラムを履修するため、APU を通常通りに(9 月)に卒業した後も武蔵野大学の科目等履修生として翌年 3 月まで教育職員免許取得のための科目を履修する必要があります。

2. 武蔵野大学通信教育部について

武蔵野大学は、12 学部 23 学科、大学院 10 研究科、通信教育部が設置される総合私立大学で、武蔵野キャンパス（東京都西東京市）と有明キャンパス（東京都江東区）があります。通信制で教職課程が履修できる通信教育部教育学部教育学科は、2013 年に開設されました。

3. 募集・選考

(1) 対象学生

2019 年 4 月・2018 年 9 月入学の国内学生（2019 年 9 月入学生は来年度に募集）

※編転入学生は対象外です。

※教職プログラムへの登録が認められた場合、早期卒業プログラムへは登録できません。

(2) 募集人数

上限 20 名

(3) 選考

出願書類（志望理由、英語スコア等）に基づく書類審査および面接審査（書類審査通過者のみ）の結果を総合的に評価し、武蔵野大学への推薦者を決定します。

(4) 募集スケジュール（予定）

〔表 1〕 教職プログラム生募集スケジュール

日にち	内容
4月17日（水）	第一回ガイダンス（募集要項配布）
6月5日（水）	第二回ガイダンス（出願書類配布）
6月12日（水）～18日（火）	出願受付（アカデミック・オフィス）
6月21日（金）	書類審査結果及び面接日程発表
6月24日（月）～26日（水）	面接審査
7月9日（火）	選考結果発表
7月17日 5限	出願手続ガイダンス（参加必須）
10月1日	プログラム履修開始

*ガイダンスはできる限り参加することを推奨しますが、ガイダンスに参加しなくても応募は可能です。相談したいことがあればアカデミック・オフィスにお越しください。

4. 出願書類

6月5日(水)のガイダンスで配布します。または、ガイダンス当日以降に以下ホームページよりダウンロードして下さい。

URL : <http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0150.html/> → 「2019年度入学生」

5. プログラム費用

(1) 武蔵野大学へ納める学費総額：約 600,000 円

〔表 2〕 学費内訳

内訳		金額	備考
入学選考料		10,000 円	免除
入学金		30,000 円	入学時のみ
授業料		7,000 円	1 単位あたり
補助教材費		10,000 円	年額
スクーリング *受講料	講義科目	7,500 円	1 単位あたり
	演習科目	15,000 円	1 単位あたり
	指導法に関する科目	1,250 円	1 コマあたり
	教職実践演習	5,625 円	6 コマあたり
再試験料	スクーリング再試験料	5,000 円	単位認定試験不合格者で再試験を希望する場合のみ

教育実習にかか る費用	授業料	15,000 円	
	スクーリング料	21,000 円	
	教育実習費	15,000 円～ 33,000 円	実習費は学校により異なります
介護等体験 費用		約 10,000 円	別途保険代や書籍代等がかかります。

*スクーリング：武蔵野大学のキャンパスで教員から直接講義を受ける授業のことです。

〔表3〕科目履修モデルおよび学費

(2) その他費用

スクーリング科目の受講や教育実習・介護等体験実習を受講するための交通費、宿泊費等の諸費用が必要です。

6. 履修について

(1) 教育職員免許状の取得に必要な基礎資格および必要単位（2019年度より変更）

「基礎資格」とは、所属する学部において卒業に必要な単位を修得し、学士の学位を取得することです。

また、免許状取得には、「教育職員免許法施行規則第 66 条の 6」に定める科目、教育職員養成課程で定める「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」のそれぞれの単位を修得する必要があります。

なお、中学校教諭免許状の取得に際しては、7日間の「介護等体験」を行うことが定められています。本プログラムでは、中学校・高等学校両方の免許状取得を必須としていますので、「介護等体験」を必ず行う必要があります（実習は単位にはなりません）。

〔表4〕基礎資格と必要単位

根拠法	区分	中学校一種	高等学校一種
教育職員免許法第5条	基礎資格	学士の学位を有すること	
教育職員免許法施行規則 第66条の6	日本国憲法	2	2
	体育	2	2
	外国語コミュニケーション	2	2
	情報機器の操作	2	2
教育職員免許法第5条及 び同法施行規則	教科及び教科の指導法に関する科目	28	24
	教育の基礎的理解に関する科目	10	10
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	8
	教育実践に関する科目	7	5
	大学が独自に設定する科目	4	12
	合計	67	67

(2) 履修の流れ

表5は教職プログラム生の4年間の履修スケジュールを示しています。

〔表5〕当プログラム履修の流れ

セメスター (秋入学生の場合)		教職課程科目 (武蔵野大学科目)		APU 科目	教育実習受講条件
1セメ (2セメ)	春	ガイダンス、出願・選考	なし	<ul style="list-style-type: none"> 履修科目登録上限 1セメ：18単位 2セメ：18単位 3セメ：20単位 4セメ：20単位 5セメ：20単位 6セメ：20単位 APUで66条の6に定める科目を受講(春入学生は6セメ、秋入学生は7セメ終了時まで修得必須) 武蔵野大学科目のうち「英語学」「英米文学・文化史」「現代英米事情」(各4単位)はAPU「共通教養科目分野」として認定可：最大12単位 	<p>教育実習受講条件(教育実習前年度までに以下の条件を満たすこと)</p> <p>①「66条の6」科目(全4科目)の単位修得</p> <p>②「教育の基礎的理解に関する科目」、「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む)」の32単位全て修得(旧教職に関する科目全て修得に対応)</p> <p>③当該年度までに修得すべき教職科目56単位のうち44単位以上の修得</p> <p>④該当するセメスター一回生における卒業見込み判定基準を満たす単位を修得していること 春入学生：第6セメスター終了時で76単位以上修得 秋入学生：第7セメスター終了時で100単位以上修得</p>
2セメ (3セメ)	秋	・武蔵野大学教職課程科目受講開始	14単位		
3セメ (4セメ)	春		26単位以上		
4セメ (5セメ)	秋	<ul style="list-style-type: none"> 2月 教育実習/介護等体験受講ガイダンス(内諾活動について説明) 3月 介護等体験申し込み(3回生で受講する場合) 			
5セメ (6セメ)	春	<ul style="list-style-type: none"> 4月～5月 各自で教育実習校への内諾活動行い、実習校を決定 各地域で介護等体験(5セメから8セメで受講) 	16単位		
6セメ (7セメ)	秋				
7セメ (8セメ)	春	<ul style="list-style-type: none"> 4月 APUで教育実習事前指導受講 5月～12月 各地域で介護等体験、教育実習 	<p>教育実習(5単位)</p> <p>教職実践演習(2単位)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 履修科目登録上限 7セメ：24単位 8セメ：24単位 9月 秋入学生卒業(要卒単位を満たしていること) *武蔵野大学の科目は引き続き受講 3月 春入学生卒業(要卒単位を満たしていること) 	
8セメ (卒業後もしくは9セメ)	秋	<ul style="list-style-type: none"> 7月～12月 教員採用試験受験 教職実践演習受講 12月 APUで教育実習事後指導&教員免許申請ガイダンス 2・3月頃 教員免許申請・取得 			
			合計 63 単位以上	合計 124 単位以上	

※武蔵野大学科目の履修単位数は、APUで各セメスターに定められている履修登録上限単位数には含まれません。

<補足>

表 5 のとおり、教職プログラムを修了するには、APU の卒業に必要な単位とは別に武蔵野大学が開講する教職課程科目を合計 63 単位以上修得する必要があります。そのうちの 3 科目（12 単位）は APU の「共通教養科目」として単位認定が可能ですが、それら以外の単位は APU の卒業に必要な単位として認定することはできません。

(3) 表 4 「免許法施行規則第 66 条の 6」に定める科目の履修方法について

- ・APU の開講科目を履修します。
- ・該当科目→表 3 : [「科目履修モデルおよび学費」](#)の「APU で履修する科目」参照

(4) 表 4 「教育職員免許法 5 条及び同法施行規則」に定める科目の履修について

- ・武蔵野大学の開講科目を履修します。
- ・該当科目→表 3 : [「科目履修モデルおよび学費」](#)の「武蔵野大学科目」参照
- ・教育実習に関わるスクーリング科目（「教育実習【中学校・高等学校】」、「教職実践演習（小・中・高）」は、原則 APU で履修します。

(5) スクーリングの受講について

表 3 の学習方法が「S」「ST」「SR」となっている科目は、武蔵野大学のキャンパスで教員から直接講義を受ける必要があります。申込期間、開講日などについては以下の PDF を参照して下さい。（翌年度版は 2 月中～下旬に公開されます。）

スクーリング日程：

http://www.apu.ac.jp/academic/uploads/fckeditor/public/teaching_certificate/Schooling_schedule_Musashino_2019.pdf

(6) APU 在学中に教職課程の単位修得を完了できない場合について

APU 卒業までに教職課程科目の単位修得が完了しなかった場合については卒業後も引き続き武蔵野大学の科目等履修生として教職課程科目の受講継続許可をすることがあります。受講継続許可の条件は未定ですが、卒業までに免許を取れない場合、少なくとも免許取得までの具体的な計画を立てておくことが求められます。

(7) 教育実習の受講要件について

教育実習の受講には、教育実習の前年度までに以下の条件を満たしていることが必要です。

- ① 「66 条の 6」科目(全 4 科目)の単位修得（前年度春semesterまでに修得すること）
- ② 「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の 32 単位全て修得（旧教職に関する科目全て修得に対応）
- ③ 当該年度までに修得すべき教職科目 56 単位のうち 44 単位以上の修得
- ④ 該当する semester 一回生における卒業見込み判定基準を満たす単位を修得していること
春入学生：第 6 semester 終了時で 76 単位以上修得
秋入学生：第 7 semester 終了時で 100 単位以上修得

7. 教育実習について

(1) 概要

教育実習は、中学校または高等学校の実習生として配属され、教育活動全般（ホームルーム、クラブ活動含む）に参加することです。この教育実習は、教壇に立って授業を行う経験を得るだけでなく、教育活動の全般にわたって理解を深め、教員として必要な知識ならびに技能、態度などを身につけるのが目的です。教育実習は7 Semester（秋入学生の場合は8 Semester）の年度に実施される事前指導、実習校実習、事後指導からなる一連のものです。従って、その全てを履修する必要があります。教育実習期間は各実習校により異なりますが、例年5月～11月までの間に実施されます。

本プログラムでは、中学校教諭一種免許状と高等学校教諭一種免許状両方の取得を目指すため、原則として中学校教諭の免許取得に必要な3週間の教育実習を行います。教育実習は中学校でも高等学校でも実施できますが、高等学校教諭の免許取得に必要な実習期間は2週間であるため、多くの高等学校は通常2週間の教育実習しか受け入れません。実習先を決める際はこの点に注意してください。

(2)受講要件

本要項5ページの「6. 履修について」(7)を参照してください。ただし、原則として各回生で修得すべき科目は全て修得することを前提とし、その努力が見られない場合には教育実習を許可しないことがあります。

8. 介護等体験について

介護等体験とは、18歳に達した後に、特別支援学校（2日間）や社会福祉施設（5日間）で行う計7日間の体験実習を指します。「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」により、義務教育課程（小学校及び中学校）の教育職員免許状申請時には、7日間以上の介護等体験の証明書が必要です。したがって、単位授与のある科目としての取り扱いではありませんが、介護等体験を必ず行う必要があります。

9. 教育職員免許状の申請について

教育職員免許状は、免許状取得有資格者の申請に基づき、授与権者である都道府県の教育委員会が授与します。授与された免許状はすべての都道府県において効力を有します。

教育職員免許状の申請手続は、都道府県教育委員会によって若干異なります。プログラム生は大学（アカデミック・オフィス）から一括して大分県教育委員会へ申請します。（ただし、卒業と同時に免許状取得の条件が満たされなかった場合は、個別で申請を行うこととなります。）

10. 教員採用試験について

実際に教員として教壇に立つためには、公立学校、私立学校とも「教員採用試験」に合格する必要があります。在学中に教員採用試験に合格し、同年度末に教育職員免許状を取得できた場合は、3月にAPUを卒業すれば卒業直後の4月から、9月にAPUを卒業すれば翌年の4月から、教員として教壇に立つことが可能です。

11. APUでの支援体制

(1)担当教職員

教員：新谷なをみ教授（研究室：B棟4階 411号室、Email: n-shinya@apu.ac.jp）

職員：アカデミック・オフィス 岩川・阿部 (Email: kyosyoku@apu.ac.jp)

(2)授業見学等

地元別府・大分の学校訪問を行い、授業見学や現役英語教員との懇談会など、教員という職業の現状を知るための様々な取り組みを行っています。(過年度の実施内容：大分県立高等学校・別府市立中学校での英語授業参観、大分県教育委員会主催英語科研究大会への参加、現役中学・高等学校教員を講師に迎えた講演等)

(3) 書籍

教育関連、教職免許関連の参考書等もライブラリーに随時発注して入荷していますので、活用して下さい。また、立命館大学にも教育関係の図書が豊富に揃っており、APU 学生もこれらの本を取り寄せることができます。

12. Q&A

(1) 出願資格について

Q. 卒業が延期になっても良いので、半年または1年後から履修することはできますか？

A. 教育実習の募集対象は1回生のみです。1回生以降の出願は一切認められません。

Q. 一部の教職科目のみを履修できますか？

A. できません。教職プログラム生は、APU 卒業とあわせて免許状の取得を目的とする学生のみを対象とします。

Q. 英語基準学生も応募はできますか？

A. 武蔵野大学の科目は全て日本語です。それらを履修するための十分な日本語能力がある場合は、可能です。ただし、免許状取得のために必要な言語科目については、APU で開講される AP 言語科目、または「アドバンストラック」の英語科目の履修・単位修得が必須となります。

(2) アクティブラーニング、交換留学への参加について

Q. 言語研修などのアクティブラーニング、交換留学プログラムに参加することはできますか？

A. 可能です。留学中であっても、武蔵野大学の科目はオンラインで履修することができます。しかし、教職プログラムと留学等を同時に考えている方は以下の点を十分考慮し計画を練る必要があります。

- ・教職に関する必修科目の中に通信教育ではなくスクーリングにて履修する科目（武蔵野大学にて履修する科目）があること
- ・4回生になると教育実習があり、その前年度の4月～5月に教育実習に関する手続きをする必要があること

(3) 休学について

Q. 休学する場合、休学期間中も科目等履修生として武蔵野大学の科目を履修することは可能ですか？

A. 可能です。休学中であっても武蔵野大学の科目は履修することができます。スクーリング科目（「教育実習【中学校・高等学校】」、「教職実践演習（小・中・高）」についても履修可能です。ただし半年間休学する場合、教育実習科目は年度単位で行われていることから、免許取得が卒業時期と半年間ずれることとなります。

例として休学せず4年で卒業する場合(表6)と、半年間休学してAPUを4年半で卒業する場合(表7)のモデルケースをそれぞれ記載します。

〔表 6〕 休学せずに通常のスケジュールで受講した場合

	2019年春	2019年秋	2020年春	2020年秋	2021年春	2021年秋	2022年春	2022年秋
APU	1回生前期	1回生後期	2回生前期	2回生後期	3回生前期	3回生後期	4回生前期	4回生後期
	入学							卒業
武蔵野大学		1回生後期	2回生前期	2回生後期	3回生前期	3回生後期	4回生前期	4回生後期
		受講開始		【スクーリング】 英語科指導法I 英語科指導法II	内諾活動 【スクーリング】 教職論	介護等体験 【スクーリング】 英語科指導法III 英語科指導法IV	事前指導 教育実習	事後指導 教職実践演習

〔表 7〕 3回生の春セメ（5セメスター目）に半年間休学する場合

	2019年春	2019年秋	2020年春	2020年秋	2021年春	2021年秋	2022年春	2022年秋	2023年春	2023年秋
APU	1回生前期	1回生後期	2回生前期	2回生後期	休学	3回生前期	3回生後期	4回生前期	4回生後期	
	入学								卒業	
武蔵野大学		1回生後期	2回生前期	2回生後期	3回生前期	3回生後期	4回生前期	4回生後期	5回生前期	5回生後期
		受講開始		【スクーリング】 英語科指導法I 英語科指導法II		介護等体験 【スクーリング】 英語科指導法III 英語科指導法IV	内諾活動 【スクーリング】 教職論		事前指導 教育実習	事後指導 教職実践演習